宮城大学事業構想学部履修規程

平成２１年４月１日

規程第３２号

（趣旨）

第１条　この規程は，宮城大学学則（以下「学則」という。）第２２条第２項の規定により，事業構想学部における授業科目の履修の方法等に関し必要な事項を定める。

２　この規程に定めるもののほか，共通教育科目の履修方法等について他に特別の定めがある場合は，その定めるところによる。

（授業科目等）

第２条　授業科目の開講年次及び単位数並びに必修・選択の別等は，事業計画学科については別表１，デザイン情報学科については別表２のとおりとする。

（履修の登録）

第３条　事業構想学部の学生（以下「学生」という。）は，履修しようとする授業科目について，前期及び後期の所定の期日までに，別に定める「履修登録の手引き」に基づき履修登録を行わなければならない。

（履修登録の制限）

第４条　次に掲げる授業科目は，履修登録をすることができない。

（１）　在学年次より上級年次に配当されている授業科目

（２）　既に単位を修得した授業科目

２　授業時間が重複する授業科目は，原則として履修登録できない。

３　教育環境等により，履修登録の人員を制限することがある。

（履修登録単位数の上限）

第５条　各学年における履修登録単位数の上限は，４９単位とする。

２　前項の規定にかかわらず，次の各号に掲げる科目の単位数は，履修登録単位数の上限には含まない。

一　履修登録をして単位認定されなかった科目がある場合に，再履修した当該科目

二　別表１および別表２の科目のうち，卒業要件に含まない科目

三　学則第 16 条の規定に定める春季休業日，夏季休業日及び冬季休業日に開講される集中講義等の科目

３　学則第５２条の規定に基づき，本学の他の学部又は学科の授業科目を履修する場合については，履修を許可された科目の単位数を履修登録した単位数とみなして，第１項の規定を適用する。

４　学則第５３条第１項の規定に基づき，他大学又は短期大学から履修を許可された科目については，履修を許可された科目の単位数を履修登録した単位数とみなして，第１項の規定を適用する。ただし，教授会が特に必要と認めた場合は，この限りではない。

（授業科目の開講取消）

第６条　履修登録者数が５人以下の場合は，当該授業科目の開講について検討することができる。

（試験）

第７条　定期試験は，その授業の開講時期の末に期間を定めて行う。

２　前項の規定にかかわらず，授業科目によっては随時試験を行うことができる。
３　前２項の試験は，筆記試験，口述試験，実技試験，又は実験，実習，課題レポートにより行う。
４　履修登録をしていない学生は，試験を受験することができない。
５　筆記試験において，試験開始時刻に２０分を超えて遅刻した学生は，当該試験を受験することができない。
６　受験の際は，学生証を机上に提示しなければならない。

（成績評価等）
第８条　学生の成績は，シラバスで示された授業の到達目標に対する学生の学習到達度によって評価されるものとする。
２　成績の表示は次のとおりとし，秀，優，良及び可を合格とし，所定の単位を与える。

評　価	評　　点	学習到達度との関係
秀	９０点以上	学習到達度が特に優秀な水準で到達目標に達している
優	８０点以上 ９０点未満	学習到達度が優秀な水準で到達目標に達している
良	７０点以上 ８０点未満	学習到達度が良好な水準で到達目標に達している
可	６０点以上 ７０点未満	学習到達度が到達目標に達している
不　可	６０点未満	学習到達度が到達目標に達していない

３　前条第５項の規定に該当し試験を受験できなかった授業科目及び正当な理由なく試験を受験しなかった授業科目については，原則として不合格とする。
４　前２項の規定により不合格となった授業科目については，次年度以降に再履修することができる。この場合，当該授業科目については，第３条の規定に基づく履修登録を行わなければならない。
５　第２項及び第３項の規定により不合格となった必修科目及び選択必修科目を再履修する場合であって，当該再履修科目の担当教員が，当該再履修科目については該当学生の自己学習によって合格基準に達することが可能であると認めた場合に限り，当該再履修科目に係る授業への出席を免除することがある。
６　前項の規定により出席が免除された再履修に係る授業科目を次年度以降に履修登録する際，当該再履修登録科目の授業時間が次年度以降に配当されている他の必修科目又は選択必修科目の授業時間と重複する場合は，第４条第２項の規定にかかわらず，所定の手続きを経てその両方の授業科目を履修登録することができる。

（追試験）
第９条　所定の試験に欠席した学生に対する試験（以下「追試験」という。）は，原則として行わない。ただし，病気その他特別の理由により，やむを得ず試験を受験できなかった学生に対しては，その願い出により追試験を行うことがある。
２　前項の規定により追試験の受験を希望する学生は，原則として該当科目の試験終了後１週間以内に，様式第１号による追試験願を提出し，学長及び担当教員の承認を得なければならない。この場合，病気により試験を受験できなかった学生には医師の診断書を，事故等により試験を受験できなかった学生には当該理由を証明する書類の提出を求めることがある。
３　追試験の実施日時等は，該当授業科目の担当教員がその都度別に定める。
４　追試験における点数は，取得した点数の８割を上限として計算する。

（再試験）

第１０条　試験（前条に規定する追試験を含む。）を受験して不合格となった学生及び第７条第３項の規定により不合格となった学生に対する試験（以下「再試験」という。）は，原則として行わない。ただし，教授会が必要と認めた場合は，再試験を行うことがある。

２　再試験の実施日時等は，該当授業科目の担当教員がその都度別に定める。

３　再試験における成績の評価は，原則として可を上限とする。

（不正行為）

第１１条　第７条第１項に定める試験において不正行為をした学生に対しては，学則第３６条の規定による懲戒処分を行うほか，当該学生がその期に登録しているすべての履修科目の成績評価を不可とする。

２　前項の試験以外の小テストやレポート等における不正行為又は授業の出席に関し虚偽申告を行った学生に対しては，その不正行為の状況により，小テスト等の得点を無得点又は当該科目の成績評価を不可とし，かつ，学則第３６条の規定による懲戒処分を行うことができる。

（コースの設定）

第１２条　デザイン情報学科に，履修コースとして「メディアデザインコース」及び「空間デザインコース」を設ける。

（コースの選択及び変更）

第１３条　デザイン情報学科の学生は，前条に規定する履修コースのいずれかを選択し，入学した年度の１月末日までに様式第２号により，その選択した履修コースを学部長に届け出なければならない。

２　前項の規定により選択した履修コースの変更を希望する学生は，別に定める日までに様式第３号により学部長に履修コースの変更許可申請を行い，その許可を得なければならない。

３　前項の規定にかかわらず，編入学生及び転入学生は，履修コースを変更できない。

（進級）

第１４条　２年次及び３年次の学生は，その学年末において，所定の在学期間を満たし，かつ，別表３に掲げる進級要件をすべて満たしたときは，当該年次の１学年上の学年に進級することができる。

２　前項の規定にかかわらず，２年次又は３年次の学年末において，所定の在学期間は満たしているものの，留学等単位の修得に関する特別な事情により進級要件を満たすことができなかった学生については，それまでの単位の修得状況から上級年次の履修に支障がないと認められる場合に限り，その進級を認めることがある。

（卒業要件）

第１５条　卒業するためには，４年以上在学し，事業計画学科については別表１，デザイン情報学科については別表２の「卒業要件の欄」に掲げる所定単位数をそれぞれ修得しなければならない。

２　前項の規定にかかわらず，学則第５２条の規定により本学の他学部・他学科の授業科目を履修して修得した単位及び学則第５３条から第５５条までの規定に基づき認定された単位については，別に定めるところにより，卒業要件単位数への算入を認めることがある。

（クラス指定された授業科目の履修）
第１６条　クラス指定された授業科目は,時間割で指定されたクラスで履修しなければならない。

（復興人材養成プログラム及びコミュニティ・プランナープログラム）
第１７条　別表１及び別表２により「復興人材養成プログラム」関連科目として指定された科目を履修し，かつ，所定の単位を修得した者については,「復興人材養成プログラム」を修了したものとし，同プログラムの修了証を授与する。
２　別表１及び別表２により「コミュニティ・プランナープログラム」科目として指定された科目を履修し，かつ，所定の単位を修得した者については,「コミュニティ・プランナープログラム」を修了したものとし,「コミュニティ・プランナーアソシエイト」の称号を授与する。

（委任）
第１８条　この規程に定めるもののほか，授業科目の履修方法等に関し必要な事項は，教授会の議を経て事業構想学部長が別に定める。

附　則
この規程は，平成９年４月１日から施行する。

附　則
（施行日）
１　この規程は，平成１１年４月１日から施行する。
（経過措置）
２　この規程の施行の際現にこの規程による改正前の別表１及び別表２の英語Ⅰ及び英語Ⅱの科目に関して単位を修得していない者については，当該科目によるものに限り第１１条の規定は適用しない。

附　則
１　この規程は，平成１２年４月１日から施行する。
２　改正後の宮城大学事業構想学部履修規程については，第７条，第１１条，第１３条及び別表を除き，施行日以降に在籍する学生に適用する。
３　改正後の宮城大学事業構想学部履修規程第７条及び第１１条については，平成１２年度入学生から適用し，平成１１年度までに入学した者については，なお従前の例による。
４　改正後の宮城大学事業構想学部履修規程第１３条については，施行日以降に取得した資格等に適用する。
５　改正後の宮城大学事業構想学部履修規程別表については，施行日以降に在籍する学生に適用する。ただし，別表中平成１１年４月１日改正前に「英語Ⅰ」の単位（６単位）を取得済みの学生については，なお従前の例による。

附　則
１　この規程は，平成１３年４月１日から施行する。
２　改正後の宮城大学事業構想学部履修規程は，平成９年度入学生から適用する。
３　この規程の施行日前において，第１１条第１項の規定に基づき進級できていない者については，改正規程の施行日において入学年次に相当する学年に進級するものとする。

４　改正後の別表３中，デザイン情報学科情報システムコースについては，平成１１年度以降の入学生（編入生を含む。）から適用する。

附　則

１　この規程は，平成１４年４月１日から施行する。
２　この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については，なお従前の例による。

附　則

１　この規程は，平成１６年４月１日から施行する。
２　この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については，なお従前の例による。

附　則

１　この規程は，平成１７年４月１日から施行する。
２　この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については，なお従前の例による。

附　則

１　この規程は，平成１９年４月１日から施行する。
２　この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については，なお従前の例による。

附　則（H21.4.1　第１回理事会）

１　この規程は，平成２１年４月１日から施行する。
２　この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については，なお従前の例による。

附　則（H22.3.24　第19回理事会）

この規程は，平成２２年４月１日から施行し，平成２２年度入学生から適用する。

附　則（H24.3.22　第52回理事会）

この規程は，平成２４年４月１日から施行する。

附　則（H24.6.27　第56回理事会）

この規程は，平成２４年６月２７日から施行する。

附　則（H25.2.27 第66回理事会）

１　この規程は，平成２５年４月１日から施行する。
２　この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については，なお従前の例による。ただし，在学生は，改正後の宮城大学事業構想学部履修規程別表１及び２のうち，共通教育科目及び専門教育科目のうち「学外研修」・「事業構想特別講義」・「インターンシップⅢ」・「グローバルインターンシップ」を履修することができる。

附　則（H27.3.25 第94回理事会）

１　この規程は，平成２７年４月１日から施行する。
２　この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については，なお従前の例による。

附　則（H28.3.23 第107回理事会）

（施行日）

１　この規程は，平成２８年４月１日から施行する。

（経過措置）

２　この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については，なお従前の例による。ただし，改正後の規程第１７条第２項，別表１及び別表２については，施行日以降に在籍する学生に適用する。

様式第１号（第９条第２項関係）

追　　試　　験　　願

平成　　年　　月　　日

宮城大学長　殿

事業構想学部　　学科　　コース　　学年
学籍番号
氏　　名　　印
電話番号
住　　所

下記授業科目について，　　のため，宮城大学事業構想学部履修規程第６条に規定する所定の試験を受験できませんでしたので追試験を実施されるよう，同履修規程第９条第２項の規定により願い出ます。

記

授　業　科　目　名	所定試験実施 年月日・時限	担 当 教 員 名	追試験実施予定 年月日・時限	担当教員 認　　印
	年　月　日 時限		年　月　日 時限	
	年　月　日 時限		年　月　日 時限	
	年　月　日 時限		年　月　日 時限	

注）１　願出者は，「授業科目名」，「所定試験実施年月日・時限」及び「担当教員名」の欄にのみそれぞれ所要事項を記入するものとする。
２　所定の試験を受験できなかった理由が傷病の場合にあっては医師の診断書を，それ以外の場合にあっては，当該理由を証明する書類の提出を求めることがある。

様式第２号（第１３条第１項関係）

デザイン情報学科履修コース選択届出書

平成　　年　　月　　日

事業構想学部長　殿

学籍番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印
電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

デザイン情報学科における履修コースを下記のとおり選択したので届け出ます。

記

選択した履修コース名
コース

様式第３号（第１３条第２項関係）

デザイン情報学科履修コース変更許可申請書

平成　　年　　月　　日

事業構想学部長　殿

（申　請　者）
届出履修コース名
学籍番号
氏　　名　　印
電話番号
住　　所

（保　証　人）
氏　　名　　印
電話番号
住　　所

デザイン情報学科における履修コースを下記のとおり変更したいので，許可されるよう申請します。

記

１　変更希望コース名

コース

２　コース変更理由

別表1
(事業計画学科)

授業科目			開講年次	単位数 必修	単位数 選択	授業時間数	卒業要件
共通教育科目	語学	英語ⅠA	1	1		30	留学生は選択
		英語ⅠB	1	1		30	留学生は選択
		英語ⅡA	1	1		30	留学生は選択
		英語ⅡB	1	1		30	留学生は選択
		英語ⅢA	2	1		30	留学生は選択
		英語ⅢB	2	1		30	留学生は選択
		英語ⅣA　(※看護系英語)	2		2	60	必修を含めて8単位以上履修（留学生を除く）
		英語ⅣB	2		1	30	
		英語Ⅴ	3・4		1	30	
		英語Ⅵ	3・4		1	30	
		中国語Ⅰ	1・2		1	30	
		中国語Ⅱ	1・2		1	30	
		韓国語Ⅰ	1・2		1	30	
		韓国語Ⅱ	1・2		1	30	
		語学講義Ⅰ	1・2		1	30	
		語学講義Ⅱ	1・2		1	30	
	情報リテラシー	情報処理	1	2		30	
		基礎統計学	1	2		30	
	人間形成科目	基礎ゼミ	1	1		30	必修を含めて11単位以上履修
		宗教学	1・2		2	30	
		日本の歴史･文化	1・2		2	30	
		東南アジアの歴史･文化	1・2		2	30	
		哲学	1・2		2	30	
		音楽	1・2		2	30	
		美術	1・2		2	30	
		健康科学	1・2		2	30	
		コミュニケーション	1・2		2	30	
		Global　StudiesⅠ	1・2		2	30	
		Global　StudiesⅡ	1・2		2	30	
		スポーツ実技	1・2		2	60	
	人文・社会科学	心理学	1・2		2	30	4単位以上履修
		現代社会論	1・2		2	30	
		憲法	1・2		2	30	
		経済学概論	1・2		2	30	
	基礎科学	数学基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない
		物理基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない
		化学基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない
		生物基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない
		数学概論	1・2		2	30	
		物理概論	1・2		2	30	
		化学概論	1・2		2	30	
		生物概論	1・2		2	30	
	特別講義	特別講義Ⅰ	1・2		2	30	
		特別講義Ⅱ	1・2		1	15	
	留学生対象	日本事情Ⅰ	1	2		30	留学生のみ履修可能
		日本事情Ⅱ	1	2		30	
		日本語Ⅰ	1	2		30	
		日本語Ⅱ	1	2		30	
		日本語Ⅲ	2	2		30	
		日本語Ⅳ	2	2		30	
※留学生は，必修・選択必修科目以外に2単位以上修得する必要がある。							
共通教育科目の合計							33単位以上の修得必要

（事業計画学科）

授業科目(旧カリ名)				開講年次	単位数 必修	単位数 選択	授業時間数	卒業要件
専門教育科目	基本科目	基礎科目	経営学概論	1前	2		30	必修科目を含めて32単位以上選択
			事業計画概論	1前	2		30	
			デザイン情報概論	1前		2	30	
			法学概論	1前		2	30	
			簿記原理	1前	2		30	
			会計学総論	1後	2		30	
			建築概論	1後		2	30	
			コンピュータ科学	1後		2	30	
			地域資源論	1後		2	30	
			地域政策論	1後		2	30	
			デザイン理論	1後		2	30	
			ビジネスプランニング	1後		2	30	
			ビジネスプレゼンテーション	1後		2	30	
			事業構想特別講義 **	1				
			事業構想の数理	2前		2	30	
			デザイン史	2前		2	30	
			民法	2前		2	30	
			事業計画特別講義Ⅰ	2前		2	30	
			デザイン情報特別講義Ⅰ	2前		2	30	
			感性情報処理	2後		2	30	
			商法・会社法	2後		2	30	
			マーケティングリサーチ	2後		2	30	
			マーケティング論	2後		2	30	
			ミクロ経済学	2後		2	30	
			事業計画特別講義Ⅱ	2後		2	30	
			デザイン情報特別講義Ⅱ	2後		2	30	
			社会科学総論	3前		2	30	
			地域産業論	3前		2	30	
			知的財産権	3前		2	30	
			事業計画特別講義Ⅲ	3前		2	30	
			デザイン情報特別講Ⅲ	3前		2	30	
			チームプロジェクト研究	3後	2		30	
			復興の地域経営 *	3後		2	30	
			事業構想総論	4後		2	30	
		キャリア科目	キャリア開発A	1後	1		15	
			キャリア開発B	2前	1		15	
			キャリア開発C	2後	1		15	
			キャリア開発D	3前	1		15	
			インターンシップⅠ	2前		2	30	
			インターンシップⅡ	3前		2	30	
			インターンシップⅢ **	2				
			グローバルインターンシップ **	2				
			学外研修 **	1				

専門教育科目	基幹科目	ビジネスプランニング－管理系	企業簿記論	1後		2	30	必修科目を含めて49単位以上選択
			金融論	2前		2	30	
			経営戦略	2前		2	30	
			経営財務	2後		2	30	
			人的資源管理	2後		2	30	
			税務会計	2後		2	30	
			非営利事業会計	2後		2	30	
			意思決定会計	3前		2	30	
			企業評価	3前		2	30	
			公法	3前		2	30	
			CSR・監査論	3後		2	30	
			ベンチャー企業論	3後		2	30	
	基幹科目	ビジネスプランニング－開発系	ITソリューション	2前		2	30	
			eビジネス	2前		2	30	
			観光学	2前		2	30	
			メディアプランニング	2前		2	30	
			ホスピタリティビジネス	2後		2	30	
			流通システム	2後		2	30	
			市場・社会調査事例	3前		2	30	
			商業開発	3前		2	30	
			販売促進	3前		2	30	
			ビジネスコントラクト	3後		2	30	
			ビジネスプロセスマネジメント	3後		2	30	
			ブランディング	3後		2	30	
		ソーシャルプランニング系	医療福祉政策論	2前		2	30	
			行政学総論	2前		2	30	
			地域計画	2前		2	30	
			交通計画	2後		2	30	
			コミュニティビジネス	2後		2	30	
			社会調査	2後		2	30	
			地域交流事業	2後		2	30	
			社会起業論	3前		2	30	
			非営利経営論	3前		2	30	
			環境政策論	3前		2	30	
			地域経済論	3後		2	30	
	演習科目		メディアリテラシー	2前	1		30	必修科目を含めて12単位以上選択
			フィールドワークリテラシー	2前	1		30	
			データマイニングリテラシー	3前		1	30	
			事業演習Ⅰ（ビジネスプランニング－管理系）	3前		2	60	2単位以上選択
			事業演習Ⅰ（ビジネスプランニング－開発系）	3前		2	60	
			事業演習Ⅰ（ソーシャルプランニング系）	3前		2	60	
			事業演習Ⅰ（複合系）	3前		2	60	
			事業演習Ⅰ（実践系）	3前		2	60	
			事業演習Ⅱ（ビジネスプランニング－管理系）	3後		2	60	2単位以上選択
			事業演習Ⅱ（ビジネスプランニング－開発系）	3後		2	60	
			事業演習Ⅱ（ソーシャルプランニング系）	3後		2	60	
			事業演習Ⅱ（複合系）	3後		2	60	
			事業演習Ⅱ（実践系）	3後		2	60	
			事業計画研究	4前	3		90	
			卒業研究	4後	3		135	

専門教育科目	関連科目	メディアデザイン系	造形デザイン	2前		2	30	
			ビジュアル情報処理	2前		2	30	
			プロジェクト管理	2前		2	30	
			メディアエレクトロニクス	2前		2	30	
			メディア表現	2前		2	30	
			アルゴリズム基礎	2後		2	30	
			ウェブデザイン	2後		2	30	
			ゲームデザイン	2後		2	30	
			システム設計	2後		2	30	
			デザインマネジメント	2後		2	30	
			インタラクションデザイン	3前		2	30	
			情報ネットワーク	3前		2	30	
			データベース	3前		2	30	
			データマイニング	3前		2	30	
			ユーザビリティ	3前		2	30	
			映像デザイン	3後		2	30	
			オペレーティングシステム	3後		2	30	
			広告・グラフィックスデザイン	3後		2	30	
			デザイン情報環境	3後		2	30	
			プロダクトデザイン	3後		2	30	
		空間デザイン系	環境表現技術	2前		2	30	
			建築一般構造	2前		2	30	
			建築計画	2前		2	30	
			建築史	2前		2	30	
			都市と文化	2前		2	30	
			インテリアデザイン	2後		2	30	
			建築企画	2後		2	30	
			建築法規	2後		2	30	
			構造デザイン	2後		2	30	
			構造力学Ⅰ	2後		2	30	
			サスティナブルデザイン	2後		2	30	
			環境工学	3前		2	30	
			建築デザイン	3前		2	30	
			構造力学Ⅱ	3前		2	30	
			材料学	3前		2	30	
			都市計画	3前		2	30	
			ファシリティマネジメント	3前		2	30	
			ランドスケープデザイン	3前		2	30	
			建築コスト	3後		2	30	
			空間デザイン	3後		2	30	
			空間と事業	3後		2	30	
			施工技術	3後		2	30	
			設備設計	3後		2	30	
			地区計画	3後		2	30	
専門教育科目の合計								91単位以上

※1　基本科目，基幹科目，演習科目単位でそれぞれ定める卒業要件単位の合計は81単位(必修を含む)。
※2　※1のほか，関連科目を含め専門教育科目から履修が必要な単位数は10単位以上。ただし，関連科目から卒業要件単位に算入できる単位数は，10単位までとする。

共通教育科目と専門教育科目の合計	卒業要件単位数124単位以上

*表示のある科目は「復興人材養成プログラム」に関連する科目である。
**表示のある科目の開講期及び単位数は，授業の内容に応じ，その都度定める。

○「学都仙台コンソーシアム復興人材育成教育コース科目」（東北大学単位互換提供科目「カレントトピック科目」）
以下の科目は「宮城大学の学生による他学部・他学科等授業科目の履修等実施要綱」第6条第1条に基づき，卒業要件単位に算入できる。

授　業　科　目		推奨受講年次	単位数	
			必修	選択
連携科目	復興の思想＊	2･3年		2
	復興のための生活構築術＊	2･3年		2
	復興の科学技術＊	2･3年		2
	復興の政治学＊	2･3年		2
	復興の経済学＊	2･3年		2
	復興の社会学＊	2･3年		2

※　これらの復興科目から6単位を修得し，かつ専門基本科目「復興の地域経営」2単位を修得した者に、「復興人材養成プログラム」修了証を授与する。

○コミュニティ・プランナープログラム　科目表

領域	授業科目名称	開講年次	単位数	学部名	学科名
共通（必修）	事業構想特別講義（CP概論）	1前	2	事業構想	事業計画 デザイン情報
	事業構想特別講義（CP基礎演習）	1後	1		
	事業構想特別講義（CP実践論）	2前	2		
	事業構想特別講義（CPフィールドワーク演習）	3前	2		
グリーンデザイン	地域計画	2前	2	事業構想	事業計画
	都市計画	3前	2		デザイン情報
	ランドスケープデザイン	3前	2		
	サスティナブルデザイン	2後	2		
	景観デザイン論	3前	2	食産業	環境システム
グリーンケア	園芸学Ⅰ	2後	2	食産業	ファームビジネス
	園芸学Ⅱ	3前	2		
	園芸・作物実験実習Ⅰ	3前	1		
	ﾗｲﾌｽﾃｰｼﾞ看護学概論Ⅰ※1	1後	2	看護	看護
	ﾗｲﾌｽﾃｰｼﾞ看護学概論Ⅱ	2前	2		
	臨床心理学	1後	2		
	健康科学	1前	2	（共通教育）	
グリーンビジネス	公衆衛生学	1後	2	看護	看護
	地域政策論	1後	2	事業構想	事業計画 デザイン情報
	地域資源論	1後	2		
	コミュニティ・ビジネス	2後	2		事業計画
	eビジネス	2前	2		
	地域交流事業	2後	2		
	食産業学Ⅱ	1後	2	食産業	ファームビジネス フードビジネス 環境システム
	地域食産業論	2後	2		
	食料・農業・農村政策	3前	2		

※1「ﾗｲﾌｽﾃｰｼﾞ看護学概論Ⅰ」は看護学部の学生のみを受講対象としています。
「ﾗｲﾌｽﾃｰｼﾞ看護学概論Ⅱ」は看護学部及び他学部の学生も履修可能です。
※共通領域の7単位を修得し，かつグリーンデザイン，グリーンケア，グリーンビジネスの3領域中，2つ以上の領域から、3科目6単位以上を修得した者については，同プログラムを修了したものとし，「コミュニティー・プランナーアソシエイト」称号を授与する。

別表2
(デザイン情報学科)

授業科目			開講年次	単位数 必修	単位数 選択	授業時間数	卒業要件
共通教育科目	語学	英語ⅠA	1	1		30	留学生は選択
		英語ⅠB	1	1		30	留学生は選択
		英語ⅡA	1	1		30	留学生は選択
		英語ⅡB	1	1		30	留学生は選択
		英語ⅢA	2	1		30	留学生は選択
		英語ⅢB	2	1		30	留学生は選択
		英語ⅣA　(※看護系英語)	2		2	60	
		英語ⅣB	2		1	30	必修を含めて8単位以上履修(留学生を除く)
		英語Ⅴ	3・4		1	30	
		英語Ⅵ	3・4		1	30	
		中国語Ⅰ	1・2		1	30	
		中国語Ⅱ	1・2		1	30	
		韓国語Ⅰ	1・2		1	30	
		韓国語Ⅱ	1・2		1	30	
		語学講義Ⅰ	1・2		1	30	
		語学講義Ⅱ	1・2		1	30	
	情報リテラシー	情報処理	1	2		30	
		基礎統計学	1	2		30	
	人間形成科目	基礎ゼミ	1	1		30	必修を含めて9単位以上履修
		宗教学	1・2		2	30	
		日本の歴史･文化	1・2		2	30	
		東南アジアの歴史･文化	1・2		2	30	
		哲学	1・2		2	30	
		音楽	1・2		2	30	
		美術	1・2		2	30	
		健康科学	1・2		2	30	
		コミュニケーション	1・2		2	30	
		Global　StudiesⅠ	1・2		2	30	
		Global　StudiesⅡ	1・2		2	30	
		スポーツ実技	1・2		2	60	
	人文・社会科学	心理学	1・2		2	30	8単位以上履修
		現代社会論	1・2		2	30	
		憲法	1・2		2	30	
		経済学概論	1・2		2	30	
	基礎科学	数学基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない
		物理基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない
		化学基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない
		生物基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない
		数学概論	1・2	2		30	
		物理概論	1・2	2		30	
		化学概論	1・2		2	30	
		生物概論	1・2		2	30	
	特別講義	特別講義Ⅰ	1・2		2	30	
		特別講義Ⅱ	1・2		1	15	
	留学生対象	日本事情Ⅰ	1	2		30	留学生のみ履修可能
		日本事情Ⅱ	1	2		30	
		日本語Ⅰ	1	2		30	
		日本語Ⅱ	1	2		30	
		日本語Ⅲ	2	2		30	
		日本語Ⅳ	2	2		30	
共通教育科目の合計							33単位以上の修得必要

（デザイン情報学科）

授業科目				開講年次	単位数 必修	単位数 選択	授業時間数	卒業要件
専門教育科目	基本科目	基礎科目	経営学概論	1前		2	30	
			事業計画概論	1前		2	30	
			デザイン情報概論	1前	2		30	
			法学概論	1前		2	30	
			簿記原理	1前	2		30	
			会計学総論	1後	2		30	
			建築概論	1後		2	30	空間デザインコースは必修
			コンピュータ科学	1後		2	30	メディアデザインコースは必修
			地域資源論	1後		2	30	
			地域政策論	1後		2	30	
			デザイン理論	1後	2		30	
			ビジネスプランニング	1後		2	30	
			ビジネスプレゼンテーション	1後		2	30	
			事業構想特別講義 **	1				
			事業構想の数理	2前		2	30	
			デザイン史	2前	2		30	必修科目を含めて
			民法	2前		2	30	23単位以上選択
			事業計画特別講義Ⅰ	2前		2	30	
			デザイン情報特別講義Ⅰ	2前		2	30	
			感性情報処理	2後		2	30	メディアデザインコースは必修
			商法・会社法	2後		2	30	
			マーケティングリサーチ	2後		2	30	
			マーケティング論	2後		2	30	
			ミクロ経済学	2後		2	30	
			事業計画特別講義Ⅱ	2後		2	30	
			デザイン情報特別講義Ⅱ	2後		2	30	
			社会科学総論	3前		2	30	
			地域産業論	3前		2	30	
			知的財産権	3前		2	30	
			事業計画特別講義Ⅲ	3前		2	30	
			デザイン情報特別講Ⅲ	3前		2	30	
			チームプロジェクト研究	3後	2		30	
			復興の地域経営 *	3後		2	30	
			事業構想総論	4後		2	30	
		キャリア科目	キャリア開発A	1後	1		15	
			キャリア開発B	2前	1		15	
			キャリア開発C	2後	1		15	
			キャリア開発D	3前	1		15	
			インターンシップⅠ	2前		2	30	
			インターンシップⅡ	3前		2	30	
			インターンシップⅢ **	2				
			グローバルインターンシップ **	2				
			学外研修 **	1				

専門教育科目	基幹科目	メディアデザイン系	造形デザイン	2前		2	30	メディアデザインコースは必修
			ビジュアル情報処理	2前		2	30	メディアデザインコースは必修
			プロジェクト管理	2前		2	30	メディアデザインコースは必修
			メディアエレクトロニクス	2前		2	30	メディアデザインコースは必修
			メディア表現	2前		2	30	メディアデザインコースは必修
			アルゴリズム基礎	2後		2	30	メディアデザインコースは必修
			ウェブデザイン	2後		2	30	メディアデザインコースは必修
			ゲームデザイン	2後		2	30	
			システム設計	2後		2	30	メディアデザインコースは必修
			デザインマネジメント	2後		2	30	メディアデザインコースは必修
			インタラクションデザイン	3前		2	30	
			情報ネットワーク	3前		2	30	メディアデザインコースは必修を含めて２８単位以上選択
			データベース	3前		2	30	
			データマイニング	3前		2	30	
			ユーザビリティ	3前		2	30	
			映像デザイン	3後		2	30	
			オペレーティングシステム	3後		2	30	
			広告・グラフィックスデザイン	3後		2	30	
			デザイン情報環境	3後		2	30	メディアデザインコースは必修
			プロダクトデザイン	3後		2	30	
		空間デザイン系	環境表現技術	2前		2	30	
			建築一般構造	2前		2	30	空間デザインコースは必修
			建築計画	2前		2	30	空間デザインコースは必修
			建築史	2前		2	30	空間デザインコースは必修
			都市と文化	2前		2	30	空間デザインコースは必修科目を含めて26単位以上選択
			インテリアデザイン	2後		2	30	
			建築企画	2後		2	30	
			建築法規	2後		2	30	空間デザインコースは必修
			構造デザイン	2後		2	30	
			構造力学Ⅰ	2後		2	30	空間デザインコースは必修
			サスティナブルデザイン	2後		2	30	
			環境工学	3前		2	30	空間デザインコースは必修
			建築デザイン	3前		2	30	
			構造力学Ⅱ	3前		2	30	
			材料学	3前		2	30	空間デザインコースは必修
			都市計画	3前		2	30	空間デザインコースは必修
			ファシリティマネジメント	3前		2	30	
			ランドスケープデザイン	3前		2	30	必修科目を含めて36単位以上選択
			建築コスト	3後		2	30	
			空間デザイン	3後		2	30	
			空間と事業	3後		2	30	
			施工技術	3後		2	30	空間デザインコースは必修
			設備設計	3後		2	30	
			地区計画	3後		2	30	

専門教育科目	演習科目		プログラミング基礎	1前	1		30	必修科目を含めて22単位以上選択
			メディアデザイン基礎	1前	1		30	
			空間デザイン基礎	1前	1		30	
			メディアデザイン演習Ⅰ	1後		2	60	メディアデザインコースは必修
			設計製図Ⅰ	1後		2	60	空間デザインコースは必修
			造形デザイン演習Ⅰ	1後		2	60	
			メディアデザイン演習Ⅱ	2前		2	60	メディアデザインコースは必修
			設計製図Ⅱ	2前		2	60	空間デザインコースは必修
			造形デザイン演習Ⅱ	2前		2	60	
			メディアデザイン演習A	2後		2	60	メディアデザインコースは必修
			施設設計製図A	2後		2	60	空間デザインコースは必修
			メディアデザイン演習B	3前		3	90	メディアデザインコースは必修
			施設設計製図B	3前		3	90	空間デザインコースは必修
			メディアデザイン演習C	3後		3	90	メディアデザインコースは必修
			施設設計製図C	3後		3	90	空間デザインコースは必修
			デザイン情報ゼミナール	3後	1		30	
			デザイン情報研究	4前	3		90	
			卒業研究	4後	3		135	
専門教育科目	関連科目	ビジネスプランニング―管理系	企業簿記論	1後		2	30	
			金融論	2前		2	30	
			経営戦略	2前		2	30	
			経営財務	2後		2	30	
			人的資源管理	2後		2	30	
			税務会計	2後		2	30	
			非営利事業会計	2後		2	30	
			意思決定会計	3前		2	30	
			企業評価	3前		2	30	
			公法	3前		2	30	
			CSR・監査論	3後		2	30	
			ベンチャー企業論	3後		2	30	
		ビジネスプランニング―開発系	ITソリューション	2前		2	30	
			eビジネス	2前		2	30	
			観光学	2前		2	30	
			メディアプランニング	2前		2	30	
			ホスピタリティビジネス	2後		2	30	
			流通システム	2後		2	30	
			市場・社会調査事例	3前		2	30	
			商業開発	3前		2	30	
			販売促進	3前		2	30	
			ビジネスコントラクト	3後		2	30	
			ビジネスプロセスマネジメント	3後		2	30	
			ブランディング	3後		2	30	

専門教育科目	関連科目	ソーシャルプランニング系	医療福祉政策論	2前		2	30	
			行政学総論	2前		2	30	
			地域計画	2前		2	30	
			交通計画	2後		2	30	
			コミュニティビジネス	2後		2	30	
			社会調査	2後		2	30	
			地域交流事業	2後		2	30	
			社会起業論	3前		2	30	
			非営利経営論	3前		2	30	
			環境政策論	3前		2	30	
			地域経済論	3後		2	30	
専門教育科目の合計								91単位以上
※1　基本科目，基幹科目，演習科目単位でそれぞれ定める卒業要件単位の合計は81単位(必修を含む)。 ※2　※1のほか，関連科目を含め専門教育科目から履修が必要な単位数は10単位以上。ただし，関連科目から卒業要件単位に算入できる単位数は，10単位までとする。								
共通教育科目と専門教育科目の合計								卒業要件単位数124単位以上

*表示のある科目は「復興人材養成プログラム」に関連する科目である。

**表示のある科目の開講期及び単位数は，授業の内容に応じ，その都度定める。

○「学都仙台コンソーシアム復興人材育成教育コース科目」（東北大学単位互換提供科目「カレントトピック科目」）
以下の科目は「宮城大学の学生による他学部・他学科等授業科目の履修等実施要綱」第6条第1条に基づき，卒業要件単位に算入できる。

授　業　科　目		推奨受講年次	単位数	
			必修	選択
連携科目	復興の思想＊	2･3年		2
	復興のための生活構築術*	2･3年		2
	復興の科学技術＊	2･3年		2
	復興の政治学＊	2･3年		2
	復興の経済学＊	2･3年		2
	復興の社会学＊	2･3年		2

※　これらの復興科目から6単位を修得し，かつ専門基本科目「復興の地域経営」2単位を修得した者に、「復興人材養成プログラム」修了証を授与する。

○コミュニティ・プランナープログラム　科目表

領域	授業科目名称	開講年次	単位数	学部名	学科名
共通（必修）	事業構想特別講義（CP概論）	1前	2	事業構想	事業計画 デザイン情報
	事業構想特別講義（CP基礎演習）	1後	1		
	事業構想特別講義（CP実践論）	2前	2		
	事業構想特別講義（CPフィールドワーク演習）	3前	2		
グリーンデザイン	地域計画	2前	2	事業構想	事業計画
	都市計画	3前	2		デザイン情報
	ランドスケープデザイン	3前	2		
	サスティナブルデザイン	2後	2		
	景観デザイン論	3前	2	食産業	環境システム
グリーンケア	園芸学Ⅰ	2後	2	食産業	ファームビジネス
	園芸学Ⅱ	3前	2		
	園芸・作物実験実習Ⅰ	3前	1		
	ﾗｲﾌｽﾃｰｼﾞ看護学概論Ⅰ※1	1後	2	看護	看護
	ﾗｲﾌｽﾃｰｼﾞ看護学概論Ⅱ	2前	2		
	臨床心理学	1後	2		
	健康科学	1前	2	（共通教育）	
グリーンビジネス	公衆衛生学	1後	2	看護	看護
	地域政策論	1後	2	事業構想	事業計画 デザイン情報
	地域資源論	1後	2		
	コミュニティ・ビジネス	2後	2		事業計画
	eビジネス	2前	2		
	地域交流事業	2後	2		
	食産業学Ⅱ	1後	2	食産業	ファームビジネス フードビジネス 環境システム
	地域食産業論	2後	2		
	食料・農業・農村政策	3前	2		

※1「ﾗｲﾌｽﾃｰｼﾞ看護学概論Ⅰ」は看護学部の学生のみを受講対象としています。
「ﾗｲﾌｽﾃｰｼﾞ看護学概論Ⅱ」は看護学部及び他学部の学生も履修可能です。

※共通領域の7単位を修得し，かつグリーンデザイン，グリーンケア，グリーンビジネスの3領域中，2つ以上の領域から、3科目6単位以上を修得した者については，同プログラムを修了したものとし，「コミュニティー・プランナーアソシエイト」称号を授与する。

別表３（第 14 条関係）

該当年次	要件	
３年次への進級	２年次学年末までの合計修得単位数が 60 単位以上であること。	
４年次への進級	事業計画学科	①　３年次学年末までの必修科目の未修得科目が１科目以下であること。 ②　３年次の事業演習Ⅰ・Ⅱに関する選択必修科目がそれぞれ１科目以上修得できていること。 ③　３年次学年末までの合計修得単位数が 92 単位以上であること。
	デザイン情報学科	①　３年次学年末までの必修科目の未修得科目が４科目以下であること。 ②　３年次のデザイン情報ゼミナールが修得できていること。 ③　３年次学年末までの合計修得単位数が 105 単位以上であること。